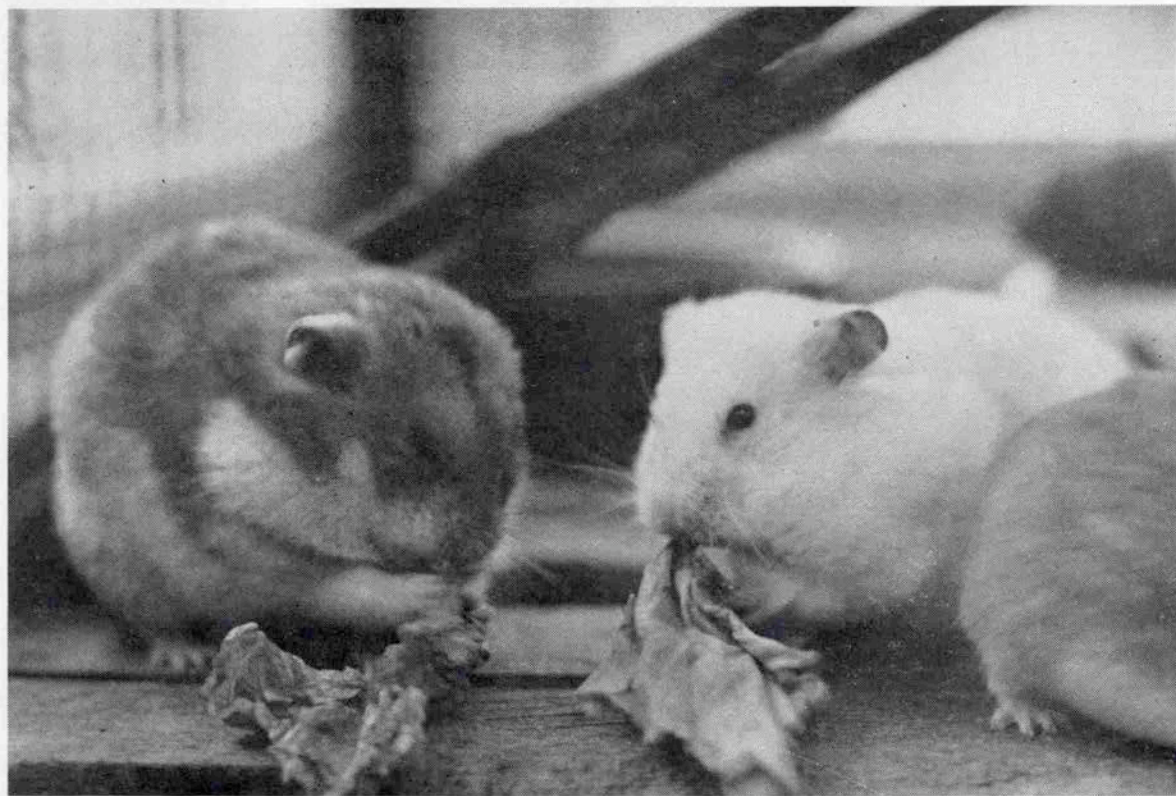




動物園飼育日記 — 73 — 籠

飼い方シリーズ〈6〉 ハムスターは深夜族



かつて小さなヨットをあやつって、太平洋横断に成功した青年の胸ポケットから、かわいいペットが顔をのぞかせていました。

金茶色でリスのようですが、からだの皮がたるみ、なんだかだぶだぶの毛皮を着ているふうです。このリスにもネズミにもたべたペットがハムスターだったのです。

もともとハムスターは東ヨーロッパの原産（ペルシア、パレスチナ）でネズミの仲間。からだつきは野生のハタネズミにいますが、肩のうしろにまでひろがった大きなほおぶくろをもっており、ここへエサを入れたりますので、だぶだぶの肥満体にみえるのです。

からだの大きさは十七、十八センチおよそ一三〇グラム。シマリスよりいくぶん小さい感じですが、ずんぐりタイプで動きも、夜行性が強くリスのような敏しょうさもありません。そのうえネズミの仲間にしては、それほど息がありませんで、室内のペットとしては、むしろリスよりも適しているかも知れません。

〔オリはゆったり、暖かな巣箱〕



何でもペロリの大食家

たとえポケットにも入れられるペットであっても、まずキチンとした飼育オリは必要です。

しかし、ネズミの仲間なので木製ではたちまち齧ってしまいますので、小鳥用のものでもかまいませんから金属製でしかも角形のものを用意します。

次にオリにはリスと同様必ず巣箱を入れてやることです。（ブンチョウ用の木製巣箱でもよい）。ところで取りつけ位置は高い所を好むリスとは反対、ハムスターには低いところ、オリの床、しかも隅に置いてやることを忘れてはなりません。

またその巣箱にもリス同様、木綿や布切れ、紙切れなどの巣材を入れてやります。ハムスターはリスに比べ寒さにはそれほど強くないので室温は十℃以下にはならないよう注意してやることも大切な点です。

次にハムスターは日中ほとんど巣の中にもぐりこんで眠っていますが、夕暮れになるとみちがえるほど活発に動きはじめ、エサを食べるという夜行性で、よく日中のスローな動きに、つい油断して扉をしつかり閉めなかったため、夜のあいだに逃げだしてしまつた。という失敗がよくあるので注意しなくてはなりません。

〔何んでも食べる大食家〕

エサは穀類、おの実、ヒマワリの種のほかニンジン、サツマイモ、パンなど台所の残りものをやればたいいのものを食べます。ところがエサの与え方次第ではたいへんな美食家になってしまうのがリスとはちがったところです。

よく「このペットにはどの位のエサをやればよいのか」とたずねてくれますが、ハムスターに限らず、毎日そのペットの動きや好みをよく観察して、そのときおりの体調にあわせても



生後一ヶ月で独立するハムスターちゃん

妊娠期間は十六、十八日ですが、出産が近ずくと下腹部がそれとわかるほど大きくなるのですぐわかります。その頃になると特別な世話はいりませんが、巣の中にワラや布切、紙などの巣材を忘れず入れてやることで、その巣材で丸い「産座」をうまく作りはじめると、いよいよ出産です。

生れた子は裸で眼も閉じておりますが、およそ十日ほどで眼が開き、約一カ月するとエサを自分で食べ独立しますそして二カ月すると、はや繁殖させるのです。だから仲のよい番は次々子を産むため、ふえすぎて困るという思わぬことになりかねません。そこでオスを適当に離しておくことも必要です。

また、反対に仲の悪い番の場合には、いくら苦心しても繁殖しないばかりか、咬みあい殺してしまうことさえあります。しかし、そのようなときには、同性のこともありますので、もう一度性別をたしかめ別の組合せにかえてみることも必要です。

また、このほかハムスターは下痢など消化器病にかかることはたいへん少ないものですが、冬にはカゼなど寒さによる呼吸器病にかかることがあるので室温程度の保温をしてやることです。また、よく繁殖するハムスターですが寿命はそれほど長くはないようで、ふつう二、三年というところです。

のを「考えながら与える」。それがペット飼育というものなのです。

だからたとえエサの一覧表があるとしても、それはあくまで参考です。ある本に書いているエサを与えても食べないというのも、本がまちがっているのでもありません。その個体の育ち方などで好みがたいへんちがうことがよくあるのです。そこでいいかえれば高くつく穀類などはひかえめに、根菜類の皮やリンゴの皮、パンの切れはし、などを与えていきでできるだけ安い食性にするのが大切なのです。

「ふやし方」

たいへんよく繁殖するもので、むしろふえすぎて困るというくらいです。

それというのも生まれて二カ月もすると、はや子供を生み、しかも一回の出産数も五、六頭、ときには十五頭も生むことがあります。



発行所 (株) グランビー
神戸市生田区山本通
2丁目11-8
スタヂオニッパ
電話 (078) 241-4341 番
221-0483 番
発行人 杉山 忠

GRUMPY DESIGN CENTER

★写真技術屋さんから

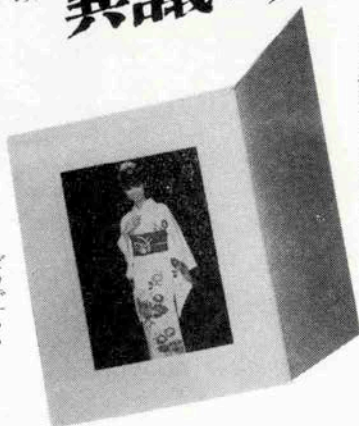
カメラマンへ……。

見合いに大いに威力を発揮するらしいアノ「見合い写真」の話である。
あなたもボチボチ必要だとお考えなのではありませんか？

私も、この見合い写真なるものに、大きな疑問をもっているのです。

技術屋さん(写真屋さん)なら忠実に、そして見事にこれを撮影することだろう。

見合い写真に異議あり!



極論すれば、カメラマンの前に、「あなた」は少なくともいないのである。

いるのは創造されたアナタ。技術屋さんではないカメラマンに要求されるのは、彼等の人生経験、思考、そして鋭い判断力の養成であるのです。

あなたが、人間味ある暖か

い人だと判断した彼は、あらゆる方向から、それを表現する方法をさがさねばならない。

カメラマンにとつての「レンズ」は、そういう意味で「心があり」、「生きた」物体であるといえるのです。

(チヨット自信過剰???)

我々が異議を唱えたいところは、創造性の問題であり思考の問題なのです。

「あなたの見合い写真は、どう表現すればいいか、いや、なぜ必要があるのか?」あなたをみる方向は、決して正面からだけではないはずだ。

我々は、思考し、求め、創造する。

72年2月某日。
ところは、長野県は八方尾根。
そうですノスキー場で有名なあ。八方尾根です。
午前7時、3脚に10m近くのカメラ・ケースを肩にし、雄大な尾根をリフトを乗りつき乗りつき、やっと目的地に到着。
無情なガスが下界を写させまいと必死になって現われる。

生理的要求をも無視して、ただひたすら待ち続ける。
アキラめを感じはじめた午後2時、突如、ガスが晴れ素晴しい、計算どおりの景色が広がった。

7時間の立ちんぼのあけく、瞬間の作業は約2分。登山靴をビッシヨリぬらしながら狙った獲物をシントメた快感は、彼、カメラマンにしかあじわえぬものなのだ。
ある「カレンダー」用の撮影からのスナップ。

「エスキモー美女につかまらぬよう注意せにやー」(詳細お問合せは、弊社、杉山まで)



特報



寒風の雪の中の立ちんぼ、7時間。

★カレンダー・年賀状

カタログ・DM

ポスター

PHOTO

「用達」

●世界の福祉施設ルポ〈15〉

ボストンの

パーキンス 盲学校

橋本 明



パーキンス盲学校、といえば誰でもすぐヘレン・ケラーを思い浮かべるが、この学校は一八三五年創立以来、アメリカの盲教育に多大な貢献をしたばかりでなく、二重、三重の障害を伴っている、いわゆる重複障害児教育の道を拓いた学校としても世界中に知られている。

車を学校の横に駐車し、門の上に「PERKINS SCHOOL FOR THE BLIND」という小さな看板がかかっているゲートを入ると、幅10mほどの広い道が校舎まで50mほどつづく。この道をヘレンケラーを初め、何百人、

何千人もの盲児たちが厳しい試練に堪えながら、最初は絶望し、そして後には希望に胸をふくらませながら歩んだことを思うと、このわずかな平たんな道のりが何と長く、険しく思えることだろうか。

この道のつきあたり、レンガの校舎の一角に蔭に覆われた玄関があり、中に入ると一人の婦人が椅子に座って待っていてくれた。来意を告げると、立上ってにこやかにさしのべられた彼女の手が所をえないので、その時私にはじめて彼女が盲人であることを知った。

「さあ、ご案内しましょう」と歩きはじめると、盲導犬が彼女の横にピッタリと付き添う。階段や曲角ではかならず停止し、その状態を知らせるが、実によく訓練がいき届いているのだと感心する。教室や廊下もきちんと掃除がしてあり、美しい花や絵画が飾られているが、たとえ目が見えなくてもこのような細かい配慮がすみずみまでなされているところにこの学校の精神が感じられる。

ところでこのパーキンス盲学校は一八三五年にパーキンスという実業家の寄附とハウ博士の努力によって開設されたが、その時一番最初に入学してきたのがローラ・ブリッジマンという五才になる女の子。彼女は目も見えず、耳も聞こえないという二重の障害を伴っている盲聾

五月初旬、カナダのモントリオールからバスで国境を越え、ボストンに到着。

ニューイングランド地方の中心都市であるボストンには、ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学、その他アイビリーグの大学もあり、さすが文化都市らしく落着いた気品を感じさせる。街の中にはフリーダム・トレイル（自由の道）という、アメリカ独立戦争前後の数々の旧蹟を順路に従って歩いて見てまわれる散策コースもあり、旅行者でも地図を頼りに気軽にアメリカの建国史を学ぶことのできる所などさすがボストンらしい。

ボストン滞在中、私は日系二世でボストン市立病院のお医者さんである、オスカ・イセリさんの所にお世話になった。イセリさんのお宅はボストン郊外のニードハムハイツというきれいな住宅地にあり、奥さんのアン・イセリさん、それに子供三人の五人家族で、アメリカでは中流といった生活。初夏の燃えるような新緑が余りにも素晴らしいので「ボストンの初夏はとてもいいですね」というと「秋の紅葉の頃はもっといいですよ」とイセリさんは笑う。

さて、ボストン滞在三日目に私は郊外のウオータータウンという町にある「パーキンス盲学校」を訪ねてみることにした。

児であったが、ハウ博士の献身的な努力と新しい指導法によって、二年後にこの少女はことばをおぼえるようになった。このハウ博士の功績に対してイギリスの小説家、チャールズ・ディッケンズも、彼の著「アメリカ手帳」という本の中でハウ博士を熱狂的にほめたたえているが、ほとんど不可能と思われていた盲、聾二重障害児の教育に世界でも初めて成功したことが、パーキンス盲学校を一躍有名なものにした。それ以来「盲聾教育」はパーキンス盲学校の誇りであり、現在では全生徒数三〇五人のうち、四〇人の盲聾児が教育をうけているが、これはアメリカでは最高の数である。

この輝かしい業績をうちたてたパーキンス盲学校の教育目標は、何といっても「誇り高き盲人を育てること」だ。障害をもった子供たちは、自分のからに閉じこもりがちであるし、世間も彼らを慈善の対象としてしかみようと

としない。障害をもった子供たちがそれを克服し普通の人と対等に生きていくためには人一倍の厳しい訓練に耐え、人一倍の努力をしなければならぬ。小さい子供にとってそれは大変辛いことにはちがいないが、誇り高き盲人を育てるために、厳しい教育はパーキンス盲学校の基本方針となっている。

また、パーキンス盲学校ではボストン大学と提携して盲、及び盲聾教育の教員も養成しているが、海外からこの学校に学ぶ研究生も多く、常時十二五人の留学生がここで盲聾教育の研究にうちこんでおり、そのほとんどがアジアからの研究生というのも興味深い。そしてここで学んだ留学生は自国に帰り、四〇カ国以上の国でそれぞれ盲児や盲聾児の教育に第一線にたつて働いている。

パーキンス塔のそびえたつ広い緑の芝生が敷きつめられた校庭では、盲児たちが元気にはしゃぎまわっており、その姿には暗さはみじんもない。一巡終えてもどつてくると、正面入口の二階に若き日のヘレン・ケラーがサリバン女史から教えを受けている大きな写真が掲げられているのに気がついた。ヘレン・ケラーがこのパーキンス盲学校で学んだのは一八八九年から一八九三年までで、「三重苦の聖女」といわれた彼女の幼い頃の苦闘は、映画「奇跡の人」でご存知の方も多いだろう。しかし現在では盲聾の重複障害児の教育は決して奇跡ではなく、教育方法と訓練によって十分可能なことをパーキンス盲学校の生徒たちが証明している。

唇の動きで言葉をおぼえる盲ろう重複障害児

日本には現在二百人以上の盲聾児がいると推定されているが、その教育と福祉は今の所全く未開拓の分野である。盲・聾、盲・精薄、盲・啞などの重複障害児の教育は今後新しくきり拓いていかねばならない分野であり、「誇り高き障害者」教育の姿勢こそ我々がこのパーキンス盲学校から大いに学びとりたい点である。





TALK OF KOBE

街のおしやべりへ6

え・榎 忠

レ ジャー時代にそなえて兵庫県庁に「余暇課」がスタートして二カ月。今や観光シーズンたけなわとあって、係員はそれこそ余暇もない程の忙しさ。このゴールデンウィークには「兵庫の休日―余暇への招待」を発行して、遊びの道を手ほどきするほどのハッスルぶりだが、どうも日本人は、行楽のためにどこかへ外出するのが、有意義な余暇の過し方だと考えているらしい。おかげで休日はどこもかしこもワンサカ、ワンサカの人出で「余暇公害」を呈している。

五月のゴールデンウィーク中に六甲山へつめかけたハイカーはざつと六十万人。つまり九日間の連休中に神戸市民の半数が六甲山へ登った計算になる。また、さんちかタウンでも五日の子供の日は三十三万人の人出で身動きもできないありさま。市民の四分の一があの狭い地下街に押しかけたのだからすさまじい。

急増したマイカー族のおかげもあって、行楽アニマルは西へ東へ奔走し、連休中に一日平均五十人近くが死亡、平均一日三十人の交通遺児が生まれ、その九〇％は父親を失っている。交通事故の他に、行楽アニマルによる自然破壊もこれまたひどい。木枯紋次郎じゃあないが、あつしにゃあ、かかわりのねえことで……なんていってると、日本は余暇公害でとんでもないことになるってしまうかもしれない。暇な時間をどう使おうと人

の勝手だが、案外家でゴロ寝しているのが、一番有効な余暇の使い方かも知れない。

日 本丸、ユニバースキャンパス、ハンブルグ号などの洋上研修船なる客船が五月の神戸港に続々入港。クルーズ時代の新しい客船の利用法として脚光を浴びてき



余暇公害。やったな「行楽アニマル」

たが、この研修、海の上だからいかにさほりの名人でもさぼって逃げ隠れはできない。もつとも、酔ったふりしてイヤな研修だけはのがれる手がなきにしもあらず。

横浜の山下公園のそばには「永川丸」



やりとげる美しさを打ち出した『11人のカウボーイ』

画雑誌というものに目を向けるべきだと思う。『売れるためには』これだけが目失きのポイントでは映画はますます少年少女独占となろう。

ポール・ニューマン監督主演の「オレゴン大森林」(例題)にしてもジョン・ウエインの「十一人のカウボーイ」にしても、すべて家族づれで見る映画として作られている。

「オレゴン大森林」はヘンリー・フォンダーとポール・ニューマン親子のオレゴンの大森林の木こり物語。巨木が切り倒されてゆく姿、その巨木を川を利用して運ぶいかだ運び。巨木を切り倒すとき木が裂けて悲鳴を上げるとき音をたてはねとぶ恐怖。ここへひょっこりとポール・ニューマンの弟のマイケル・サラザンが大学の学生生活をなんとなく止めてここに帰ってくる。マイケルはいわゆる長髪族。この親子兄弟一家の話だけでも面白い。これに製材工場のストライキもからみ、大人が見て面白いどころか、オレゴン勉強の良き教材でもある。

「十一人のカウボーイ」はゴールドラッシュで牧童がいなくなり、小学生ばかりを集めて牛運びを決行する。四〇〇マイルの山野を牛一二〇〇頭運ぶそのさまはまさにチャトル・トレイルの勉強になる。そして『やりとげる』美しさに感心する。

「時計じかけのオレンジ」は今の子供がこのさき十年。いったいどうなるであろう。大人も子供も骨のズイまで汚くなったそのボープレスのさまはゾッとする。映画雑誌も映画批評も大人が見るべきこれらの映画を大人に見せる努力をもっと考えるべきであろう。

社会とか国と国に一番影響を大きく与えているものこそ映画。そんな馬鹿らしい、映画こそは一夕の娯楽。そう思う人はもはや現代感覚を根こそぎ失った人ということになる。映画批評のいくつかはそんな大人たちにこそ目を向けるべきである。

にまちがってあこがれる。わかりよく書けばかくほど立派であるべきものが、できるかぎりの難文をかき集めた批評文に脱帽する。十六才十七才ではそういう落とし穴に落ちる。となるとそれをかりに読んだ大人はもはや映画への興味を失って已れの世界からそのバトン、かつては映画ファンであったその映画青春のバトンを若者たちにゆずって映画から離脱してしまう。

銀座のホールでの試写を見に行つて見渡すかぎり青少年に埋つたその会場でスタンリー・キューブリック監督の「時計じかけのオレンジ」を見るとき戸まどい。

これらの作品に当っては、どうかして世間一般の大人たちを映画に呼びこむかという努力を映画会社は力のかぎりはたすべきであり、雑誌の方ももっと大人向けの映

★神戸の集いから

★アトリエ改築記念パーティと
結婚披露も重ねた新谷一家

五月晴れのさわやかな七日。彫刻一家で知られる二紀会の新谷秀雄さん（神戸市生田区中山手通一丁目五〇ノ二）のアトリエ改築記念パーティと、瑠紀さんがイタリアからともなった可愛いお嫁さんパトリツィアの結婚披露パーティと重ねて開かれた。

階下の応接室だけは昔のままで旧第一アトリエは作品陳列場として、沢子・映子さん四人の作品が飾られ、新しく屋上は野外展示場となり、三階はデッサン教室、陶芸教室が新設されるという思いきった改築で、二五〇人近い招待客は彫刻一家のよき日を祝った。



中央は新谷瑠紀さん夫妻

★宮地孝幻想絵画展オープニング

二紀会の宮地孝さん（須磨区月見山本町一ノ六ノ八）が、五月十三日国際会館五階ギャラリーで、過去10年間の作品を並べる充実した幻想絵画を観せた。

最新作には「平家幻想」があつて、入水を仁徳と計った小宰相を中心に海にひろがる平家の怨念を、また平家ガニの幻想などをドラマティックに展開。イメージを豊富に盛り込んだ作品展。ひそかなファンも多くオープニングには画家の石阪春生さん、山陽電車の山本さん、作家の春木一夫さん、マンガの広瀬和美さんを始め一〇〇人近い人々が集まった。



宮地孝さんを囲んで

Chianti corner

●キャンティ・コーナー



★銘酒白雪を囲んで

72年度「神戸っ子酒祭り」のキャンティ亭は、源平合戦にふさわしい平家の赤旗に墨あざやかに手描きされ、銘酒白雪の一斗樽を囲



72酒祭りキャンティコーナー

んで日頃の常連が四十名近くテールに参加して、楽しき宵をすごしました。特に今回は酒亭CMコンクールもあつて榊さんは大はりきり、最後にはサンバの狂宴で、うるわしの舞姫姿にも化けて、会場をなやませました。

洋酒の店キャンティ

Chianti

榊

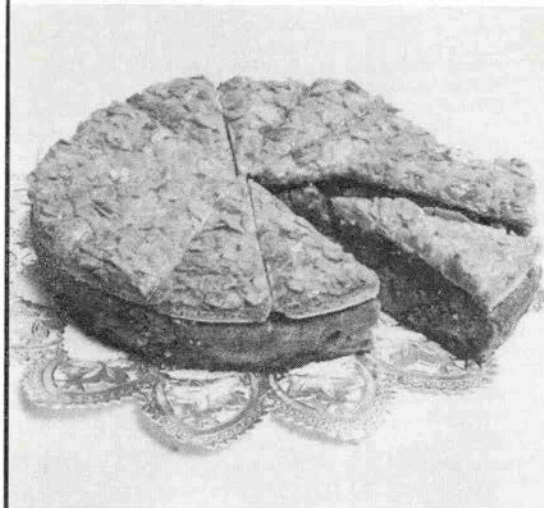
晴夫

神戸・生田区北長狭通二三
TEL 8391 V 3 0 6 0

新発売

アーモンド フルーツケーキ

●ティータイムに……¥1,000



北欧の銘菓

ユーハイム・コンフェクト

本社・工場・熊内店 ■神戸市真谷区熊内町1 (市立美術館東隣) TEL 221-1164
三宮センター街本店 ■神戸三宮センター街(洋菓子・喫茶・レストラン) TEL 331-2421
さんちが店 ■神戸三宮地下スイーツタウン TEL 391-3558

個性ある自然なへアを



株式会社美容室 **エリザベス**

本店 三宮神社山側三上ビル2F TEL 331-8894・4917
芦屋支店 芦屋市阪神芦屋駅前 TEL 0797-22-4067
西宮店 西宮市阪急西宮マンション北館1F TEL 0798-67-1294

お貸衣裳 **花嫁衣裳サロン**

畑尾美久子の店 生田神社前 TEL 331-3258
美容担当 (東京初代 遠藤波津子直流)
専属結婚式場 生田神社・オリエンタルホテル
阪急六甲山ホテル・住吉学園・蘇州園他

夏の宵はサントリービール



〈北欧ヴァイキング料理〉

2000円〈税込み〉

飲みほうだい (サントリー純生ビール) + 食べほうだい
クラウン・コーラ

一品料理、日本酒も準備いたしております

同窓会など各種パーティにご利用頂けるお部屋もございます。



なごやかなムード

すばらしい眺望!

スカイサントリー

三宮交通センタービル9F TEL.(391)3705~6



アサヒビール特約代理店

●お酒の殿堂

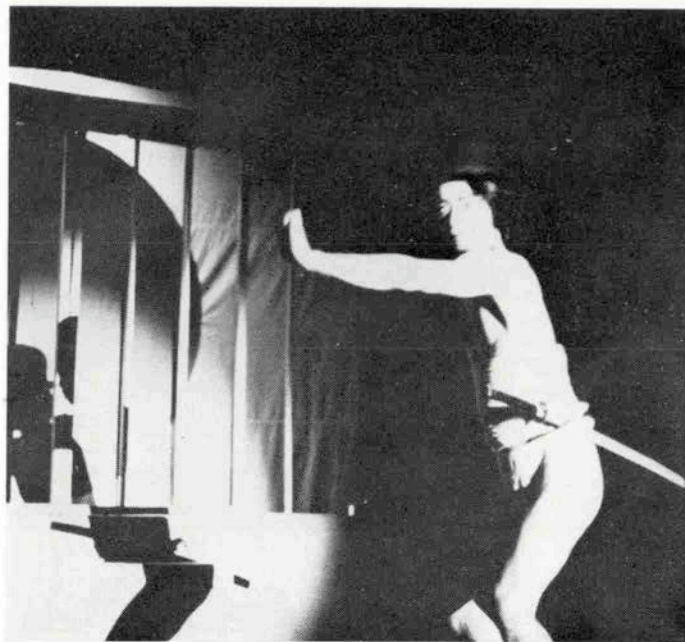
酒類調味食品問屋

Ⓢ 神戸酒類販売株式会社

本店・生田区中山手通1丁目76

TEL(078)321-0201(代表)

支店・西宮・垂水・兵庫



ダンツクの裸踊り、わきざしがカッコいい



ぬれ場もあったり

せっちゃん部落祭

神戸行動企画グループ主催

●感性を煮つめれば

4月28日の『ヒノマル大行進』に始まって、5月7日の『せっちゃん部落祭』のための前夜祭で第一回のせっちゃん部落祭の数々のショーが六甲学生センター常設劇場で催された。リーダーの柏原謙二さんにその後の様子をインタビュすれば……。神戸もなかなか捨てたものじゃないそうで、個々に試行錯誤をくりかえしている連中が多いのにおどろいたとか。ジャズも、今動き始めたし(トリオ・ア・ンドウトウワでやっけるメンバーなど)映画上映では自主映画をつくらせる人や、プロの人が多く見に来てくれ、仲々いい雰囲気だに入ってる。芝居は、唐十・和世田小以来新しいものが生まれておらず次には、日本人の持つ「粋」を追求して、近松、西鶴をやりたし、今求めているものは、そんなものじゃないだろうかと言う。感性(お気に入りの新語)を論理的に煮つめていきそして無駄を大事にしたいと。次回は天誅党8月の『紅橋物語』(暮橋物語とも言う)。広津柳浪の今戸心中をアレンジしたものが予定されている。

尚同所で、7月1日・2日(P.M.7:00より)入場料500円(前売)
劇団日本維新派の『さよなら一族』の公演がある。



アフリカの奇術師

福岡 康年



アスワンダムの近くにあるシャルラ港からナイルを船上ぼり、スーダンの国境の街ワディファルファまで連絡船が週二便ある。国際線である。

神戸に住んでいるせいか私は船と港は大好きだ。そして、港というから突堤があり、そこにはたくましい姿をした船が静かに私を待っているものばかり思っていた。ところがどうだろう。砂漠のような所に恐ろしくない数軒の物売小屋があり、その先に今にもこわれそうな木の台があり、そして見るからにきたらしい二隻の船があるではないか。国際線の船というイメージと目の前にあるあまりにもみじめな姿の船を結びつけるには、「アフリカの砂漠」という接着剤を借りなければならなかった。それにしても不思議なことは、この二隻の船両方共機関室がないのである。もちろんスクリューはないのは当たり前。いくらアフリカの船でもエンジンのない船が動くわけがない。いや、常識で判断出来ないことが起るからこそアフリカがおもしろいのである。

しばらくすると、一隻の船がエンジンのない二隻の間に割り込んできた。そして、エンジンのない二隻の船にロープをかけしつかりとしばったのである。

これでやっと謎が解けた。なんのことはない合計三隻

の船が、横一列にならび、三人四脚のごとく走るのである。

はたして三人旅はわずかに前に向っていると感じるくらいスピードでナイルを上りはじめた。見えるものは砂の為黄色になった大河ナイルとその兩岸の砂漠のみ、こんな所で沈没したらどうなるのかなどと考える。

何日乗るのかは誰に聞いてもはっきりしない。とにかく船が止まった時が着いた時と思うより仕方がない。すべてをあきらめた頃左手にアフシンベル神殿の光を見た。

さてほっとした所で一難去って又一難。こんどはワディファルファからカルツームまで列車の四等に乗った。この四等列車、ただただ砂漠の中をまっしぐら。猛烈に砂をまきあげ進むしか能がない、数分も走ると目の前がかすむ程砂ぼこり、アフリカの列車とてガラス窓はない。木のヨロイ戸をしめハンカチで覆面をしてみたが、無駄な抵抗である。見る見るうちに白髪となり、口といわず鼻の中間や肺、胃の途中で砂、砂、砂それでもスーダン人は平気で窓を開けっぱなしにして、グーグーいびきまでかいて寝ているのにはおどろかされた。彼らの鼻はきつとラクダのようになってるにちがいない。

さて砂列車でついたスーダンの首都カルツームは砂漠にしては少しにぎやかすぎるし、首都にしては余りにもさみしすぎる。そこの四日目、カルツーム大学のアカデミースタッフクラブの依頼により約五十人を相手にクロス・アップマジックを三〇分ばかり演じた後、彼等と話をしていると、二人のスーダン人がかけつけた。

彼らは我々はギャンプブラーだと自己紹介をし、「さっき友人からあなたが十枚のハートの十をテーブルの上において、それを何もしない内に全部品クラブのJ（ジャック）にかえたというのは本当か」といきこんでたすねた。さも疑がわしそうな目付をして。

私は、「全部変えたというのは本当だが、枚数と、何もしないというのはウソだ。」と答えた。



やったぞ！ サファリを楽しむ筆者

しよう。」挑戦してしまったのである。止めておけばよいものを……。

私は絶対に失敗は許されない立場にいた。横では途中で一諸になったS君がニヤニヤして私の方を見た。カードを取り出して、それを肩状に広げて一枚のすきなカードを取らせ、それを自分のすきな場所にかえせといった。彼は一枚のカードを覚え、それをデッキに返す段になって、「デッキをあなたが持っていてはダメだ。私の方へよこせ。」という。私は、あえて、彼のいうようにした。普通なら、そんなことは決してしない。奇術というのは、すべてある条件下においてはじめて可能なのであり、それを客に勝手に変えられては奇術は成立しない。奇術師が、鳩出しをしている途中に客がステージに上がり「その前に身体検査をさせろ」という客がいるだろうか。

今、私はあえて身体検査をさせたのである。彼は私の手からデッキを奪うようにして取り、おまけに、テーブルの下に、その手を持っていた。

勝負はすでに決まっていた。私は数分後に起るであろう彼らのおどろきの表情を想像するだけでよかった。彼からカードを受け取った私は「あなたの選んだカードはどのカードですか？」とたずねた。彼は「そんなことを答えるわけにはいかない」と「いいから答えろ、これが私の奇術だ。」彼はしぶしぶ答えた。「ハート」。「間違はなくハートの4だな」「間違いない」と答えるのを聞いて私はおもむろに背広の内ポケットから財布を出し、その中から一枚のカードを取り出して、テーブルの上に裏向きにおいた。そして静かに「そのカードを開けて見ろ」といった。

彼等にはマサカという表情がありありとうかがえた。彼の右手がそのカードに手をふれそして開かれた。

ハ・♥であった事はいうまでもない。

「よし、それ程いうのなら、今から私のやるトリックを見破れたら、私の持っているお金を全部あなたに進呈

彼等に見せてくれということで、私は二人のギャンブラーを相手に見せた。このカード奇術は、WILD CARDと呼ばれているトリックで、計九枚のカードを使い、八枚のそれぞれ同じマークと数のカード（スベードのA）でテーブルの上のカードをこすると、それぞれ、ハートのAがスベードのAに変わる。次々と表をこすってやると、八枚のカードが全部ハートのAからスベードのAに変わるといふ、秀れたカード・トリックである。

途中から来た一人を含め、三人のギャンブラーは息をのんでしまった。そして「それはトリックではなく、マジックだ。」という「こじ」でいうトリックとは奇術でありマジックとは魔法の力でやるもの」私はきわめて冷静に「私はトリックしかやらない。」といった。しかし彼等はそれを信じようとしな。その内のNO1と自称する男はこうを煮し、「私はもう二〇年以上もカードを扱っている。だからもし君のやるのがトリックならどんなものでも見破れる。」というので私は腹を立ててこう言うてしまった。

★福岡康年君（30）は二年前単身神戸を出発、ただいま世界各地を奇術漫遊旅行中です。

Green Apple's Page



TOPICS

★STO 紹介

6月8日に大阪高島屋ホールで、六番町コンサート・を山下洋輔トリオと共演するSTOは、辻村実(ベース)岡憲一(ギター)鈴木承平(ドラム)のトリオ。大阪ディランのなかの風都市の後野君が彼らのマネージャー。かなりフテブテしい連中である。六甲学生センターでの演奏をきいてインスピレーションを申し込んだ。フォークでもなくジャズでもなくロックでもなく音の抽象絵画のようなもの。題がついているオリジナル曲は戦闘、スロウ、イングリッシュ、曲は戦闘、スロウ、イングリッシュなど。他は作品AとかBなのである。彼は作彼らの出会は、ヤングリクエストで岡君が鈴木君のバンドの演奏をきいて感動し、天王寺の野外音楽堂でセッションをやり、45年の秋、円山公会堂で再会。大阪のSSで2人演奏していると、ある寒い日にブスとして聞いていた男が「あの」と出てきた。それが辻村君。その後は3人で京都の京大西部公堂で毎週やっていったそう。信州で合宿した時は、鈴木君の女風呂のぞきが一番うまく毎日やってたそうである。ボブディラン・ニールヤングが好きな鈴木君は23才。ストラビンスキーが好きな岡君はまったく長い髪がきれいな21才のきゃしゃな男の子、辻村君は、早川義夫や日本の民謡が好きな21才。3人がもったも好きなのはマージャン。抽象音楽はひょっとしたらマージャンパイの形をしているのかもしれない。

●阿部幸夫作品集

デッサン・イラスト・油絵・戯曲・童話・論文・エッセイ・詩・アフォリズム……などを納めた作品集が阿部幸夫の誕生日にあたる6月9日頃に出版される。

「私の制作する作品は全て遺書だ。私は、その日、まで、書き、描くだろう。私は表現しつつ死ぬ。」とある人にあてた手紙で言い切った彼は、哲学的フアシスト。生活の臭い男、男スタイリスト。芸大を目指して上京し、東京の生活のなかで生活的な部分がすべて欠落したなかで観念的なことばの世界で急上昇した男だ。と言う編集者の一人岡田淳さんは自分の表現の多くを手紙という形で行った友人の一人。その手紙の内容は独

立した作品と呼べるものが多く1対1という人間関係の基本をふまえて彼の仲間（主に高校時代の演劇部）にとってギリギリのところまで「さしちがえ」をもくろんでいた。東京の生活後、



大阪で雑誌月刊ブレイガイドを主催し、表紙のデザインを見覚えのある方もいることだろう。一切はどうでもよかったのだ。最善は生まれ死ぬこと。次善は早く死ぬこと。

阿部幸夫24歳の誕生日の前日の遺書である。

「阿部幸夫作品集」全一巻（500部限定）をお求めになりたい方は、一七五〇円＋十二五〇円を添えて堺市黒土町1160の4藤村洋一まで申し込み下さい。

●狂人部落

「垂水の奥深く住む狂人達」のイメージとは程遠い。カレッジフォークに興する人々が集まる家がある。6つの部屋とマーガレットの咲く庭と夏みかんの木があるこの平家に、土曜、日曜はフォークを愛する学生や人々が練習に語らいに集まって来て、若さゆえの無邪気さと楽しさを満たして新しい友達をつくったりグルーブの練習にはげんだりしている。主催するのは、長谷

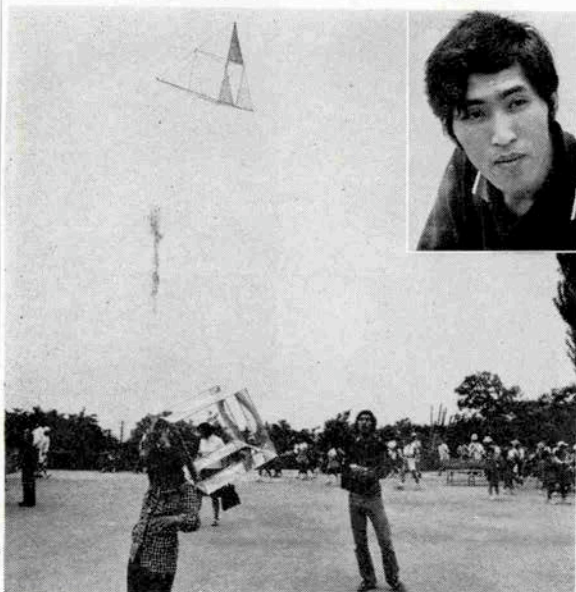
川博也（関学2年）君他4人。クルック・ア・ガスフェル・線香花火と豆鉄砲などのグルーブが常時利用している。来た方は直接行ったらいいらしい。



い。一泊200円で自炊。神戸市垂水区かすみが丘一丁目6月24日（土）に県民小劇場でフォークコンサートをやる予定。

DREAMER

「矢印形のたこ」



伊東 和彦 (26)

空を飛びたがってたこばかり造ってあげて人がいた。東京の新宿の西口で矢印のたこをパーとあげて人々が「あの矢印は何？」と首をかしげて見るようになるのが夢。それにとてもとても小さなたこやアルファベットのたこも造りたいそう。おとどろいから何十個という立体的なたこを造っては須磨の海岸やひろっぱで大空に舞いあがるたこをあげて、あがった時のヒモを持つ手ごたえに生きがいを感じてるようだ。県立兵庫工業高校の造形の先生なので、生徒は去年ぐらいから事あるごとにたこあげをやらされている様子。この日も王子動物園に遠足に来て、係員の目を気にしながら親しらずをぬいて歯痛で苦しみながら女生徒といっしょに風のないきりんの小屋の前で奥さんといっしょに懸命にあげていた。矢印のたこを元住んでいた東京の新宿であげるまでとにかく伊東さんのたこ造りは続くのだそうだ。

ぴっと・いん



★72神戸っ子酒祭り

酒亭大繁盛ノ
恒例の72神戸っ子酒祭りが、四月十九日(水)神戸商工貿易センター23階で開かれ、灘の酒造メーカー15社の提供する一斗樽酒を、それぞれ酒亭が受け持ち大

愉快なこの酒亭



かわいい女の子が人気の、フック東亭

にぎわいだった。

酒亭は、ムーンライト、るふらん、なぎさ、松の家クラブ小万、蔭、キャンティ、鈴、千、スベール、大しま、S、盗族の館、蛸の壺、フック東店、さち、阿似子、婆羅、などが参加。コマリシャルタイムもあって、ママやマスターが十五秒間で、アイデアのあるCMを披露した。傑作は「新幹線も止める大しまです」と大島由紀子さん「パンティでなくキャンティです」とくり返し最後に「キャンティだけでなくパンティです」と楠晴夫さんがパンティを飛ばして大拍手をうけた。また蛸の壺は中西勝画伯が、タコデョーチンに入りキンカラカンとモーレツな囃子を入れ、興をそえた。

★デキシの好きな人に
フラワーロード南ニュー
ポートホテルの二〇米北よ
りに緑のテントがともス
テキなレストラン「デキシ

ーランド」(神戸市葺合区磯辺通り4丁目7TEL251/7277)がお目見得。ピアノの中川宗和さんが主のこの店は、中央にクラシックなピアノがあり、その周りで中川さんのリズムをのみながら聞ける楽しいミュージックレストラン。

料理もKR&ACにいたコックさんが来ただけあってソースなどなかなか美味しく、ビーフストロガノフ(七〇〇円)や鶏の唐アゲ(五〇〇円)を、ジョッキでビールかたむけながらという人もいる。ピアノを囲む、机や椅子もシックで、家族づれや、友人、デートにと、いい雰囲気の中で楽しめる。

ランチタイムは(六〇〇円)でちょっと豪華、ティタイムも静かで女性向き。夜は十二時迄。外人客が多くミナト神戸らしい店だ。

★スコッチが安くなる

西島武さんがマスターの「パロン」は四月二十八日(北長狭通3ノ1)へ引越して、前の二階の店よりも広々と新装オープン。特に呼びものは、ロングジョンが一本六、〇〇〇円(W四〇〇円)。オールド(三〇〇円)とぐっと値引いた大サービスタ。

●神戸のうまいものとドリンクング

メキシコ小料理亭
「ティファナー」

回教寺院の丸い屋根の向い側はメキシコ小料理亭ティファナー。情熱的なラテンのリズムをかきながら、甘い歌声を聞かせてくれるマスター。パリのりと香ばしいおせんべいのようなものにミンチが包んであるタコス(三五〇円) たべながら、テキーラ飲んで乾杯!



豆と肉をいためたチリコカルネ(四五〇円)や女の子にはナランハー(オレンドジをくりぬいて作ったカクテル、五〇〇円)をとマスターがすすめてくれました。



ハイセンスなムードを誇りつつ、
ぶったところがなく、ママ以下5
人明るく洗練されている。客筋の
よいのもそのせいだろう。

いつもながらアットホームな雰囲気
の中でくつろげるのがうれしい

黒部 亨〈作家〉

娑 羅

SARA

田中淳子

生田区中山手通1丁目91 (078)391-1647

大黒ABC CUP

エビスカップで
気軽に行こう!



新発売
灘の生一本

清酒 大黒正宗

安福又四郎商店醸



船旅は現代人の心のオアシス

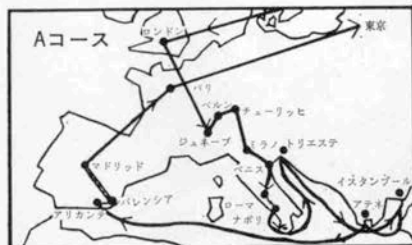


●キャンペラ号とジェット機で

ヨーロッパと 地中海の旅



<分割払い可能>



A コース

昭和47年7/22-8/12

22日間 468,000円

<船ツーリスト>

668,000円

<船ファースト>

B コース

昭和47年7/25-8/22

29日間 488,000円

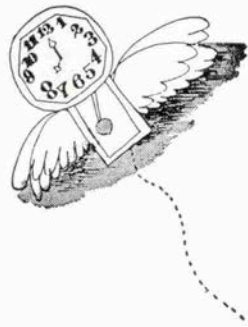
<船ツーリスト>



- ヨーロッパと地中海海上スクール／キャンペラ号で上記の船旅は今回に限りAコース ¥ 398,000です。
- キャセイ号 <14,000トン>で、オーストラリア洋上大学 7月12日→9月2日 <53日間> オーストラリア・ニューギニア・フィリピン・香港・マカオ・台湾 <大学生及びその卒業生28才迄> ¥ 338,000 (船旅でレジャーを・船内講義・大学及び酪農施設見学・民宿による生活他)
- オロンセイ号 <28,000トン><シドニー 5月20日→ラバウル 5月24日→香港 6月1日→神戸 6月4日→横浜 6月7日→ホノルル 6月13日→バンクーバー 6月19日→サンフランシスコ 6月21日>
- オルソパ号 <29,000トン><シドニー 7月17日→香港 7月28日→長崎 7月31日→神戸 8月1日→ホノルル 8月11日→ロス 8月16日>

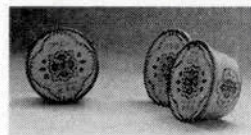
お問合せは／神戸市生田区江戸町 103 スワイヤマッキノン船客係・安富幸子 (078) 391-7511
大阪市東区淡路町 3-39 スワイヤマッキノン船客部・係・山名 昇 (06) 202-2381

神戸百店会
だより



★新鮮な味覚を

この
程、菓
子の風
月堂か
ら、プ
リン・
マロン
ビエー
ル、水



風月堂のお菓子の罐詰

羊羹のお菓子の罐詰が売り出された。罐詰にすれば、日持ちも二、三カ月はまったく大丈夫。新鮮なままで遠方まで運べるので、これからの季節には特に便利。広範囲の人々に、風月堂の味覚を知ってもらえると大いに力を入れていけるようだ。

パッケージも、プリン(黄)、マロンビエール(ピンク)、水羊羹(紫)とカラフルで、空罐はかわいくて、子供のおもちゃには最適。おみやげにもお手頃です。各々一ヶ八〇円、三ヶ入二五〇円、六ヶ入五〇〇円、二十四ヶ入りまであ

り、組み合わせは、お好み通りです。

★カトレアのあう装苑

四月下旬、大丸前の神戸シャツのおとなり、一階に移転した装苑がカトレアの似合うヨーロッパ調のエレガントなサロンとしてオープン。ブティックとオーダーが一緒になって、明るいサロンにはシユアナファッションと舶来品のアクセサリーがステキです。

営業時間はAM10・00～PM7・00まで、定休日水曜日。あなたのおしゃれセンスをこの気のきいたお店がお手伝いするでしょう。



完成した装苑

★セリザワ第一回「ハイ
ファッションバザール」
開かれる



好評だったバザール

婦人服飾専門店のセリザワが、四月二十二日(木)、

二十三日(金)の両日、神戸・明治生命ビル12Fでバザールを開きました。バザールとショウウの中間を狙った「シーズン」ものを、お安く買えるお祭」には、家族連れからヤングまで幅広いお客さんが。

西ドイツ製トリコットアンサンブル¥32,000が¥19,800。フランス製スパンレーヨンスーツ¥28,800が¥16,800等々と、ファッショナブルな品々がぐっとお安く。でも、目玉の安価なものとは人気で、むしろ高級ものが好調だったとか。

このバザールを年二回、二月と九月にはファッションショウを店外催事として行なっていくそうです。今回見逃がした方も、年内に開かれる第二回バザールをお楽しみに！

●ショップトピックス

★市役所花時計西隣の神戸スターレンが六月一日から早朝ボールを開始します。早朝時間は七時から九時まで。平日一五〇円、日・祝日は二五〇円です。これからは、スポーツにも最適な季節。朝の快音をお楽しみ下さい。九月中旬ごろまでやっています。

★華やかな春にふさわしく恒例の田崎真珠。新作発表と即売会が四月二十日、二十一日の両日、神戸オリエンタルホテル2Fで開催されました。今回は、チャームリッヒより帰国した、メリー・重富氏の作品も出品されました。

K18台南真珠リング一五〇、二〇〇円、K18台パールリング一三〇、〇〇〇円他、多くの美しい真珠を目を見張りました。

★ネクタイの元町バザーが、毎週土、日曜奉仕をしています。高級ネクタイを手軽に買えるチャンス皆様に御利用下さい。

★民芸品の店、いそかわのショールームの内に、日本庭園をかたどった置き物があります。テイルの土の上に置けるような小型日本庭園を眺めていると、京都の古寺で水の音を聞いているような落ちついた気持ちになります。

★服飾雑貨の店、エスターニュートに、イカリとヨットをあしらった素敵なスカーフが入っています。赤や紺地のこのスカーフは二五〇円、貴女もいかがですか。

★元町の和菓子店、二ツ茶屋の二階喫茶部が、五月十七日から一階売店の中に移りました。このみぞは最高にきげんです。★〇〇程、サンカタウンでUC C上島珈琲本社が、ブラジルラジ協賛して大活躍。甲南大学ブラジル研究会の演奏するサンパのつて、楽しい雰囲気でした。

★婦人服飾の三愛が、四月末日、五月初旬にかけて、プレゼントデーを設け、いろいろなポスターやトイラベセツト、すみれキャンデブトを、各々数百名の人々にプレゼント。さわやかな季節にさわやかなプレゼントデーでした。